



BCJ 評定-RC0314-02

評 定 書

株式会社 近藤本社
代表取締役 近藤 安敞 様

一般財団法人 日本建築センター
理事長 松野 仁



平成 26 年 11 月 27 日付けで、評定申し込みのあった下記の件について、当財団コンクリート構造評定委員会（委員長：林静雄）において慎重審議の結果、平成 21 年 12 月 16 日付け評定報告書（評定番号：BCJ 評定-RC0314-01）のとおり、本件は、申し込みの範囲において、本委員会で定めた基準に照らし、妥当なものであると評定します。

なお、本評定書の有効期間は、平成 31 年 12 月 15 日までとします。

平成 26 年 12 月 17 日

記

1. 件 名 「リバーボン785」を用いた溶接閉鎖形高強度せん断補強筋の継手工法
(株式会社近藤本社 原工場)
2. 継手の概要 種 類：鉄筋コンクリート造建築物のはり、柱のせん断補強筋として使用するリバーボン785 (MSRB-9007)
呼 び 名：K10、K13、K16 (1号機、2号機、3号機)
加工形状：矩形（正方形を含む）、台形、平行四辺形、五角形、六角形、八角形、円形、及びマルチ閉鎖形 (3種類)
加工工場：原工場
3. 継手の性能 A 級 (2007年版建築物の構造関係技術基準解説書「鉄筋継手性能判定基準」による)
4. 評定区分 更新
5. 変更の内容 1) 曲げ切断加工機の追加
2) こぶ径の最小値の見直し
上記項目以外は評定報告書 (BCJ 評定-RC0314-01) のとおり

